

アジア経済

2021.12

Vol.62 No.4

論文

金融リテラシーと中国の家計の借入行動
——CHFS データを用いた実証研究——
唐 成・張 誠

研究ノート

共産党一党独裁体制と大衆組織
——ドイモイ期ベトナムにおける女性連合の政治的機能——
石塚二葉

研究レビュー

多国間統計分析と国内事例研究による混合手法
——分析アプローチとしての発展と方法論的限界への処方箋——
東島雅昌

特別連載

インタビューで知る研究最前線 第6回「ソ連解体30年② 若手研究者の視座」
油本真理・中井 遼・東島雅昌

書 評

紹 介

『アジア経済』ウェブ公開についてのお知らせ

『アジア経済』は、迅速かつ広範な研究成果の発信を目指し、紙媒体刊行後、各記事を即時ウェブサイトにて公開しています。また、2019年から学術ジャーナルのポータルサイトであるJ-STAGEを通してDOI（デジタルオブジェクト識別子）を取得し、アクセスと利便性の向上を図っています。

各記事は以下のアドレスから閲覧・検索いただけます。

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Ajia.html>

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ajiakeizai/-char/ja>

『アジア経済』への投稿について

本誌は1960年に、発展途上地域を対象とした社会科学分野の専門的学術誌として創刊され現在に至っています。発展途上地域研究の発展に貢献するため、誌面を広く所内外の研究者に開放し、質の向上に努めています。

- 本誌は常時投稿を受け付けています。どなたでも自由に投稿できます。受け付ける原稿は、発展途上地域（アジア、アフリカ、ラテンアメリカ、中東、オセアニア、旧ソ連・東欧圏など）を対象としたもので、政治、経済、社会、法律などに関する論文、研究ノート、研究レビュー、資料、現地報告、研究機関紹介、書評論文、書評などで、オリジナルで、かつ投稿中でない、未発表のものに限ります。なお、本誌に掲載された原稿の内容に関するご意見も投稿として受け付けます。使用言語は日本語に限ります。
- 本誌は創刊以来原稿検討制度を維持しています。幾度かの制度改定を経て、現在は以下のような方式を採用しています。
提出された原稿は、当研究所職員・外部投稿者の別なく、当研究所内外の2名以上のレフェリーによる査読を経て、編集委員会において採用の可否を決定します。査読に当たっては、予断を排し客観性を保つために、レフェリーに対しては原稿執筆者の名前を伏せて依頼し、原稿執筆者に対してもレフェリーの名前は通知しません。
- 投稿は原則として電子メールでのみ受け付けます。投稿される方は、当研究所ウェブサイトの以下のページをご覧のうえ、所定の分量・書式・投稿方法に従ってご投稿ください。
<https://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Ajia.html>
- 投稿に関するお問い合わせ先——〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2
独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所学術情報センター成果出版課『アジア経済』編集部
電話 043-299-9538 Eメール ajiak@ide.go.jp

本誌の編集方針、企画の審議、原稿の審査は下記編集委員会が行っています。

2021年度編集委員会——委員長：安倍 誠、委員：粕谷祐子（慶應義塾大学）、
金 成垣（東京大学）、田原史起（東京大学）、
青木まき、岩崎葉子、岡 奈津子、小林昌之、
橋口善浩、湊 一樹、山田七絵

編集部：池上健慈、高橋 学、松原浩司、加納華奈子

2021年度書評分科会——座 長：大塚健司、委員：會田剛史、網中昭世、
石黒大岳、上谷直克、内田陽子、太田仁志、
長田紀之、松本はる香、山下恵理

ア ジ ア 経 済

第 62 卷 第 4 号

2021 年 12 月

目 次

論 文

- 金融リテラシーと中国の家計の借入行動
——CHFS データを用いた実証研究——……………唐 張 成 誠………… 3

研究ノート

- 共産党一党独裁体制と大衆組織
——ドイモイ期ベトナムにおける女性連合の政治的機能——……………石 塚 二 葉………… 25

研究レビュー

- 多国間統計分析と国内事例研究による混合手法
——分析アプローチとしての発展と方法論的限界への処方箋——……………東 島 雅 昌………… 49

特別連載

- インタビューで知る研究最前線 第 6 回……………油 本 真 理
「ソ連解体 30 年② 若手研究者の視座」……………中 井 遼………… 79
東 島 雅 昌

書 評

- 清水麗著『台湾外交の形成——日華断交と中華民国からの転換——』……………松 本 はる香…………102
朴敬珉著『朝鮮引揚げと日韓国交正常化交渉への道』……………浅 野 豊 美…………106
小浜正子著『一人っ子政策と中国社会』……………大 橋 史 恵…………113
李恩民著『中国華北農民の生活誌』……………石 井 弓…………117
橋本彩著『ラオス競漕祭の文化誌——伝統とスポーツ化をめぐる——』
……………園 江 満…………122
-

茶谷智之著『依存からひろがる人生機会——インド・スラム地域の人間開発と
「子育ての民主化」——』……………菅野美佐子……127

紹 介

川村朋貴著『扉の向こうの帝国——「イースタン・バンク」発生史論——』
……………久末亮一……131

C.H. アレクサンドロヴィッチ著 (D. アーミテイジ・J. ピッツ編, 大中真ほか訳)
『グローバル・ヒストリーと国際法』……………山下範久……132

『アジア経済』総目次 2021年

第62巻第1号～第4号……………134

編 集 後 記

第62巻第4号をお届けします。今号は論文，研究ノート，研究レビュー，特別連載の研究者インタビューがそれぞれ1本，書評が6本，紹介が2本です。

本誌の編集委員に加えていただいてからすでに半年ですが，オンラインでの会議が続いているせいか未だに「土地勘」がつかめず，おっかなびっくりで編集に参加しています。それでも，刊行を控えた本号の目次を眺めながら改めて感じることは，一冊の学術雑誌が出来上がるまで，そして出来上がってからも，一体どれだけ広範な研究者がその過程に関わってきたのか，また今後，関わっていくのか，ということです。投稿者，寄稿者はもちろんのこと，それぞれの論文に引用された先行研究の著者や，査読者，書評の執筆者，書評された本の著者，われわれ編集委員，そして今，本号を手にしている読者の皆さん……その途方もない数の人びとが相互に働きかけ，影響を与え合い，そして未来の読者も含めて誌上で議論し合い，重層的な物語を紡いでいく。雑誌の編集は，終わりのない人類の「営み」の一環であることに気づかされました。

とりわけ地域研究の学術誌としての『アジア経済』は，特定地域や世界の，それまでより一歩でも踏み込んだ新しい理解を目指し，この「営み」を続けていくことでしょう。皆さんが今後も読者として，また投稿者・寄稿者・査読者としても，本誌の営みに参画していただけることを期待しています。

(F.T.)

Contents

Article

Financial Literacy and Household Borrowing Behavior Based on an Analysis of China Household Finance Survey Data Cheng Tang and Cheng Zhang

Note

Socialist One-Party System and Mass Organizations: The Political Role of the Women's Union in *Doi Moi*-Era Vietnam Futaba Ishizuka

Review

Mixing Cross-National Statistical Analysis with Within-Country Case Studies: Methodological Development as a Mixed-Method Strategy and Prescriptions for Possible Problems Masaaki Higashijima

Special Feature

Researcher Interview: State of the Art (6) Mari Aburamoto
Ryo Nakai
Masaaki Higashijima

Book Reviews

Urara Shimizu, *Shaping of "Taiwan's Diplomacy": Breaking of Diplomatic Relations between Japan-ROC in 1972 and Conversion from ROC Taiwan's Presidential Elections* (in Japanese) Haruka Matsumoto

Kyung-Min Park, *Repatriation from Korea and the Road to Japan-South Korea Normalization Negotiations* (in Japanese) Toyomi Asano

Masako Kohama, *Rethinking the One Child Policy: Historical Perspectives and Contemporary Impact* (in Japanese) Fumie Ohashi

Enmin Li, *Daily Life in Rural North China* (in Japanese) Yumi Ishii

Sayaka Hashimoto, *Cultural Study of Boat Racing Festival in Laos: The Line between Tradition and Sport* (in Japanese) Mitsuru Sonoe

Tomoyuki Chaya, *Life Chances Improved through Dependency: Human Development and "Democratization of Child Care" in Urban Slums in India* (in Japanese) Misako Kanno

Bookcase

Tomotaka Kawamura, *The British Empire behind Closed Doors: the Eastern Exchange Banks and their Activities in Asia* (in Japanese) Ryoichi Hisasue

C.H. Alexandrowicz, eds. David Armitage and Jennifer Pitts, *The Law of Nations in Global History*, First Edition (in Japanese) Norihisa Yamashita

Quarterly Journal of
Institute of Developing Economies

Japan External Trade Organization

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba, 261-8545, Japan

定価 2200 円 本体 2000 円 (税 10%)

アジア経済通巻634号

雑誌01433-12



4910014331211

02000